



おひさまきらきら えがおいっぱい なんざんようちえん

# 港区立南山幼稚園 Nanzan Kindergarten



## 1 年を振り返る

### エピソード1 <SL 機関車に乗りに行こう>

先日、3歳児を連れて、地域の本光寺さんに園外保育に行きました。いつもお世話になっている地域の岡田さんからの誘いを受け、本光寺でSL機関車に乗せてもらえるということだったので、「これはいい機会」と思い、参加しました。

お寺の境内には敷かれたレールに機関車が2台。子どもたちは、間近でSL機関車を見た瞬間から、機関車に心を奪われていました。最初に乗った時は、少し緊張した表情でしたが、2回目の乗車になると、余裕の表情で手を振って大喜びでした。

非日常の環境を作り出している本光寺さんで、子どもたちは貴重な体験ができました。幼稚園までの帰りの上り坂、子どもたちは「疲れた」という言葉ではなく、「楽しかったね」と歌を歌って帰ってきました。

本光寺の関係者のみなさまやお誘いいただいた岡田さんに感謝します。ありがとうございました。



本光寺の住職 西山英仁様とご挨拶



乗り心地よく、とても嬉しい3歳児りんご組

### エピソード2 <思いのこもった一文字>

先月の親子運動会が行われました。地域のみなさまには、ご協力、ご支援いただきましてありがとうございました。

4歳児は「忍者」をテーマにしたリズム表現に取り組み、忍者の衣装を身にまといました。忍者になりきって表現するために、担任教師は、忍者の衣装の背中に漢字を一文字付けようと子どもたちに提案しました。4歳児なので漢字学習はしていません。そこで、教師が漢字の意味を話すと、「私は、自分の名前の漢字を使いたい」「格好いいから『影』にする」「パワフルというのがいいから『力』」などなど、自分になりたい忍者のイメージを明確にもっている姿が見られました。一文字に子どもたちの思いが込められていて、子どもたちの感性はおもしろいなと思いました。



「先生、見て。」と得意げに忍者の衣装を身に付けている4歳児ばら組

子どもたちの興味や関心のアンテナをしっかりキャッチして、私たち教師も面白い感性を磨き続けたいと思います。